

佐藤香織研究室 ゼミ紹介

【専門分野】 言語学（現代日本語の文法）、日本語教育

【研究テーマ】 <言語学分野>

1. 日本語の補文（「～こと、～ように」などを使った文）や補部名詞句の表すイベントと文法的振る舞いとの関係についての研究
2. 日本語の数量詞の文法的振る舞いについての研究

<日本語教育分野>

1. 日本語の補文の習得と効果的な指導に関する研究
2. 訪日外国人や外国人労働者における効果的な日本語支援のための研究
3. 日本語教員養成課程における効果的な実習の在り方についての研究

【当ゼミに適している学生】

- ・日本語の文法現象に興味がある。 ・生成文法による日本語の分析をしてみたい。
- ・日本語文法の様々な知見を実際の日本語教育にどう活かすかに興味がある。
- ・日本語教育の指導法や教材分析などについてさらに深く研究してみたい。
- ・日本語学習者の文法習得に興味がある。
- ・日本語を母語としない子どもや外国人労働者への日本語支援・多文化共生に興味がある。
- ・グリーン・ツーリズムにおける日本語教育に関心がある。

※ゼミの活動として、他地域や zoom でのミニ教育実習、学習者との交流活動などを行います。チームで協力し、積極的に日本語を教える実践力を伸ばしたい人。

【ゼミ所属学生の卒論テーマ（→進路）】

<卒業生>・JSL 学習者の日本語読解力と母語の読書経験の関係を踏まえた教室活動の提案（→東北大学院進学）

・学習意欲の低い日本語学習者に対する効果的な動機づけについて（→民間企業・流通）・ロシアの外国語教育政策が日本語教育のカリキュラムに与えた影響と問題点（→筑波大学院進学）・北海道における継承語教育の現状と抱える問題について（→民間・銀行）・非日本語母語話者が陥りやすいミス・コミュニケーションについて（→東北大学院進学）・外国人児童・生徒のための効果的なリライト教材について（→仙台市役所）・国語教育における中学生に対する日本語文法の指導法について－正しい敬語表現の使用－（秋田県公立中学教員）・SNS の会話における相槌表現の分析と指導法（→台湾の日本語学校専任講師）・日本語教育における学習障害を抱える学習者の教育支援について（→早稲田大学大学院進学）・むつ市の外国人労働者受け入れにおける日本語教育の必要性和問題点（→民間・JA）・高等教育機関の日本語教育における SNS を利用した学習の活性化の要件（→民間企業・商社）・スピーチ作文における漢字語彙の使い方について（→日本語パートナーズ派遣・インドネシア）・学校教員養成課程における日本語教育科目の設置の必要性和授業内容の提案（→マレーシアの日本語学校専任講師）

◎日本語教師を目指している学生に対しては、様々な進路の可能性を一緒に考えていけたらと思っています。海外、国内での就職やインターン、大学院への進学等においては、卒業後も興味を持ち、探究し続けていけるような良い研究テーマを選ぶことが大切です。

「教えること」＝「学ぶこと」です。一緒に頑張りましょう！

ゼミ配属の要件	なし
ゼミ配属の希望	(1) 日本語教員養成プログラムを履修中であることが望ましい。 ★人数が多い場合は、 <u>真剣に日本語教師を目指している人、きちんとした卒業研究を行う意思がある人を優先</u> します。 (2) ゼミ配属のための研究室訪問の際には、志望動機（A4 用紙 1 枚、その他の様式は自由）と成績証明書を持参してください。